

在宅歯科診療に役立つ 摂食嚥下研修会



対象 歯科医師・歯科衛生士

定員 各回 50 名

プログラム

研修コード **A8**

開催日時 令和4年12月4日(日) ①10:00～11:30 ②12:30～14:00

申込期間 令和4年10月3日(月)～11月25日(金)

①在宅要介護高齢者に対する摂食機能療法

東京医科歯科大学大学院 医歯学総合研究科
摂食嚥下リハビリテーション学分野 助教 **中川量晴**

歯科医療従事者は在宅療養者の「口から食べたい」という要望に対して、歯科医療の提供だけでなく、一人ひとりの摂食嚥下機能を考えた食生活を支援することが必要です。今回は在宅療養者の摂食嚥下障害の病態について理解し、摂食嚥下機能のアセスメント、評価、支援の実際について在宅歯科ならではの視点からご紹介します。

②食べることを支える口腔健康管理の実際

口腔栄養サポートチームレインボー 代表 **篠原弓月**

要介護高齢者に対する食支援は口腔衛生だけでなく口腔機能を管理することになります。「口から食べる」機能を維持することで、低栄養や誤嚥性肺炎を予防することにつながります。今回は在宅歯科診療における口腔健康管理の基本的な知識と具体的な方法について学びます。